

－手順①－
申請書を提出する日

(あて先) 宇都宮市長

宇都宮市家庭向け脱炭素化促進補助金 交付申請兼実績報告書

宇都宮市家庭向け脱炭素化促進補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付申請及び補助事業の実績を報告いたします。

－手順②－
申請者のフリガナ・氏名・生年月日を記入してください。

－手順③－
建築区分を記入してください

－手順④－
現住所は、住民登録のある住所を記入してください

－手順⑤－
新築住宅の場合のみ契約時の住所を記入してください。

－手順⑥－
申請者と日中連絡のつく電話番号を記入してください。また、申請者本人につながらなかった際の家族等の日中連絡のつく電話番号、担当事業者の電話番号を記入

－手順⑦－
申請する補助金年度、申請する補助対象機器にチェックし、「実績報告書」(様式第1号その1～5)に記入した補助金交付申請額と、補助金交付申請額の合計を記入してください。

－手順⑧－
上記の内容に合意いただけましたら、チェックをお願いします。

－注意事項－
対象機器欄でチェックした補助対象機器ごとの「実績報告書」も作成してください。

【①：申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ				
申請者氏名	宇都宮 太郎				
生年月日	☒ 昭和	☐ 平成	60	年	4 月 1 日
建築区分 (新築/既築)	既築				
現住所 (設置住所)	〒 3 2 0 - 8 5 4 0		宇都宮市旭1丁目1番5号		
※新築住宅の場合のみ 契約時の住所	〒 3 2 0 - 8 5 4 0		宇都宮市旭1丁目1番5号		
補助金に関する 連絡先	TEL	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇			
	【本人につながらない場合】	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	本人との続柄	〇〇	
	担当事業者	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	事業者名	宇都宮市役所	
			担当者名	宇都宮太郎	

【②：実績を報告する補助事業】

申請補助事業	☒	令和7年度補助金 (契約日：令和7年4月1日～令和8年3月31日)	☐	令和6年度補助金 (契約日：令和6年4月1日～令和7年3月31日以前)
申請する補助対象機器 及び補助金交付申請額	対象機器		機器別補助金交付申請額	
	☐ ZEH・LCCM住宅 ※	①	210,000円	
	☒ 太陽光発電システム（基本額）※			
	☒ 太陽光発電システム（既築加算）			
	☐ 定置型蓄電池	②	円	
	☐ 燃料電池（エネファーム）	③	円	
	☐ 給電性能を備えたBEV	④	円	
☒ HEMS	⑤	10,000円		
補助金交付申請額	①＋②＋③＋④		220,000円	

※1 いずれか一方のみ申請できます。

【同意確認】

この報告に当たっては、当該交付要綱に定める規定を満たしていることを宣誓するとともに、住民登録の状況、市税の納付状況、交付申請兼実績報告書及び添付した書類の内容について、宇都宮市環境創造課が関係機関に調査・確認することに同意いたします。

(下記チェックボックスにチェックをお願いします)

☒ 同意します

※ 交付申請兼実績報告書提出の際は、申請する補助対象機器ごとに、実績報告書（様式第1号その1～5）を作成し添付してください。

【ZEH・LCCM住宅 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

【②：申請する補助事業】

事業完了日 (ZEH・LCCM住宅の引渡日)	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
事業費	ZEH・LCCM住宅の設計、設備、工事に要した費用 [補助対象項目]
	(1) 設計費、設備費 1,562,800円
	(2) 設置工事に係る費用 214,400円
	(3) 小計 ((1)+(2)) 1,777,200円
	(4) 上記以外の経費 (消費税抜き) 15,000,000円
	(5) 消費税 1,677,720円
	(6) (3)～(5)の合計 (領収金額) 18,454,920円
補助対象経費 (A)	(7) 国・県等の補助金 ☒ 有 ☐ 無 600,000円
	(1)+(2)-(7) 1,177,200円
交付上限額 (B)	200,000円
補助金交付申請額 (A,Bのいずれか少ない額)	200,000円(千円未満切り捨て)
契約事業者確認事項 (領収した事業者による☑をお願いします)	☒ 上記の内容に相違ないことを証明いたします。

－手順①－

申請者の氏名・フリガナを記入してください。

－手順②－

国ZEH・LCCM住宅補助金の添付書類「引渡証明書」に記載のある引渡日と同日を記載し、引渡証明書の写しも合わせて提出してください。
引渡証明書を作成していない場合は、様式第1号（その1）添付書類「引渡証明書」を作成してください。

－手順③－

(6)は領収書の金額と一致するように記入してください。

－手順④－

(7)は国等の補助金を受けている場合、有に☒し補助額を記入。受けていない場合は無に☒し金額は空欄にしてください。

－手順⑤－

領収書を発行した事業者にも内容確認をしてもらい、☒してください。

－注意事項－

添付書類のチェックリストを確認し、書類をご準備の上、実績報告書とあわせてご提出ください。

■添付書類■

☒	補助対象機器の設置等に係る工事請負契約書の写し
☒	ZEH・LCCM住宅設置に係る領収書の写し
☒	引渡証明書の写し または 様式第1号（その1）添付書類「引渡証明書」
☒	国が実施するZEH・LCCM住宅支援事業における補助金交付額確定通知書の写し または、【ZEHの場合】ZEH住宅マークが記載されたBELS評価書、【LCCM住宅の場合】LCCM住宅の認定を受けたことがわかる認定書の写し
☒	ZEH・LCCM住宅設置個所が居住誘導区域 または、地区計画区域内に含まれることが確認できる地図
☒	「みやCO2バイバイプロジェクト」参加申込書 (太陽光発電システムを今回新たに設置する方、または2年以内に設置している方（買取期間起算日から2年経過していない方）のみ）※栃木県補助金受給者を除く
☐	その他市長が必要と認める書類

－注意事項－
引渡証明書の写し（国ZEH・LCCM住宅補助金の添付書類）を提出する方は、本様式の提出の必要はありません。

【ZEH・LCCM住宅 引渡証明書】

－手順①－
申請者の氏名を記入してください。

－手順②－
新しい住民票の住所を記入してください。

－手順③－
補助金に係る工事が完了し、かつ工事代金の支払が完了した日を記入してください。

－手順③－
引渡日以降の日付を記入してください。

【①：建築主】

申請者氏名	宇都宮 太郎
建物所在地	宇都宮市 旭1丁目1番5号

【②：引渡日】

引渡日 ※ 引渡しを終え、かつ住宅の購入代金の支払が完了した日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
------------------------------------	----------------

上記の工事を完了し、引渡したことを証明します

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【③工事施工者または建売販売事業者】

住所 ○○県○○市○○町○○番○○号

会社名 ○○○○株式会社

代表者名等 ○○ ○○

（社印または代表者印）

－注意事項－
社印、または代表者印（氏名のみの丸印は不可）を押印してください。

【太陽光発電システム 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

－手順①－
申請者のフリガナ・氏名を記入してください。

－手順②－
「太陽光発電システム」で発電した電力を売電する電力会社名を記入してください。

【②：申請する補助事業】

電力受給契約を結ぶ電力会社	〇〇電力						
事業完了日 （発電する電力の買取期間起算日、自家消費型の場合は連系開始日）	令和	〇	年	〇	月	〇	日
申請内容 （基本額のみ／基本額＋既築加算） ○ 内から該当補助を選んで記載してください。	基本額のみ ・ 基本額＋既築加算						
契約方法	P P A または リースである	☒ はい	☐ いいえ	契約年数	20年		
事業費	太陽光発電システムの設置に要した費用〔補助対象項目〕（消費税抜き）						
	(1) 本体価格			562,800円			
	(2) 設置工事に係る費用			214,400円			
	(3) 小計 ((1)+(2))			777,200円			
	(4) 上記以外の経費（消費税抜き）			円			
	(5) 消費税			77,720円			
	(6) (3)+(4)+(5) (領収金額)			854,920円			
	(7) 栃木県の補助 ☐ 有 ☒ 無			円			
補助対象経費（A）	(1)+(2)-(7)			777,200円			
太陽電池の公称最大出力値 （小数点第2位以下切り捨て）	4 kW						
【基本額】 最大出力（kW）× 1万円（B）	40,000円						
【既築加算】 最大出力（kW）× 2万円（C）	円						
交付上限額（D）	80,000円						
補助金交付申請額 （A，B＋C，Dのうち最も少ない額）	40,000円(千円未満切り捨て)						
契約事業者確認事項 （領収した事業者による印をお願いします）	☒	上記の内容に相違ないことを証明いたします。					

－手順③－
電力会社への売電開始日（買取期間起算日または系統連系日）を記入してください。

－手順④－
申請内容を選択してください。
P P Aまたはリースの場合は契約年数の記入もお願いします。

－手順⑤－
(6)は領収書の金額と一致するように記入してください。

－手順⑥－
導入した太陽電池の出力値（小数点第2位以下切り捨て）を記入してください。

－手順⑦－
領収書を発行した事業者にも内容確認をもらい、☒してください。

【③：太陽光モジュールに関する事項】

メーカー名		○○○○				
型式名		公称最大出力と使用枚数				
①	○○○○	250W	×	15枚	=	3,750W
②		W	×	枚	=	W
③		W	×	枚	=	W
④		W	×	枚	=	W
⑤		W	×	枚	=	W
		公称最大出力の合計				3,750W

－手順⑧－
太陽光モジュールの製造メーカー名を記入してください。

－手順⑨－
導入したパネルの型式、出力、枚数、出力の合計値を記入してください。

【④：パワーコンディショナーに関する事項】

メーカー名		○○○○	
型 式 名		定格出力	
①	○○○○○	3.5kW	
②		.kW	
③		.kW	
④		.kW	
⑤		.kW	
		公称最大出力の合計	
		3.5kW	

－手順⑩－
パワーコンディショナーの製造メーカー名を記入してください。

－手順⑪－
導入したパワーコンディショナーの型式、出力、出力値の合計を記入してください。

■添付書類■	
☐	補助対象機器の設置等に係る工事請負契約書の写し
☐	当該システムの設置に係る領収書の写し
☐	電力会社が通知又は発行する買取期間起算日等が記載されている書類等の写し
☐	当該システムに係る国が発行する事業計画認定通知の写し ※F I T認定を受けていない場合は、設置する太陽光パネルのカタログ等
☐	モジュールの枚数がわかる配置図
☐	当該システムに対する県等の補助金交付決定通知書の写し（補助を受けている場合のみ）
☐	「みやC O 2パイパイプロジェクト」参加申込書 ※栃木県補助金受給者を除く
☐	設置する住宅の登記事項証明書、固定資産の評価証明書、固定資産税の課税明細書いずれかの写し ※既築加算を申請される方のみ
☐	余剰電力を市が認定する環境価値を市域に帰属する事業者に販売することが確認できる書類 ※既築加算を申請される方のみ（F I T制度適用者を除く）
☐	法定耐用年数期間（17年）満了まで使用することがわかる書類 ※PPA・リースモデルかつ契約年数が法定耐用年数より短い場合のみ
☐	その他市長が必要と認める書類

－注意事項－
添付書類のチェックリストを確認し、書類をご準備の上、実績報告書とあわせてご提出ください。

【定置型蓄電池 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

－手順①－
氏名・フリガナを記入
してください。

【②：申請する補助事業】

定置型蓄電池の事業完了日 (保証開始日)	令和	○	年	○	月	○	日
メーカー名	○○○	型式	○○○○○				
事業費	定置型蓄電池の設置に要した費用〔補助対象項目〕（消費税抜き）						
	(1)本体価格（税抜）		2,500,000円				
	(2)設置工事に係る費用		500,000円				
	(3)小計（(1)+(2)）		3,000,000円				
	(4)上記以外の経費（消費税抜き）		990,000円				
	(5)消費税		399,000円				
	(6)(3)～(5)の合計（領収金額）		4,389,000円				
	(7)国・県等の補助金		☐ 有	☒ 無	円		
補助対象経費（A）	(1)+(2)－(7)		3,000,000円				
定置型蓄電池の定格容量 (小数点第 2 位以下切り捨て)	5.9 kWh						
定格容量(kWh)× 2 万円（B） (千円未満切り捨て)	118,000円						
交付上限額（C）	200,000円						
補助金交付申請額 (A～Cのうち最も少ない額)	118,000円(千円未満切り捨て)						
契約事業者確認事項 (領収した事業者による印をお願いします)	☒	上記の内容に相違ないことを証明いたします。					

－手順②－
「定置型蓄電池」の保
証が開始された日
(保証開始日)を記入

－手順③－
(6)は領収書の金額
と一致するように記入
してください。

－手順④－
(7)は国等の補助金
を受けている場合、有
に☒し補助額を記入。
受けていない場合は無
に☒し金額は空欄にし

－手順⑤－
領収書を発行した事業者
に内容確認をしてもらい、
☒してください。

■添付書類■	
☒	補助対象機器の設置等に係る工事請負契約書の写し
☒	当該機器の設置に係る領収書の写し
☒	電力会社が通知又は発行する買取期間起算日等が記載されている書類等の写し
☒	当該機器の保証書の写し
☒	太陽光発電システムと直接連系していることが確認できる書類（単線結線図等）
☒	設置しようとする機器の型式及び仕様等が確認できる書類（パンフレット等）
☒	当該機器に対する国等の補助金交付決定通知書の写し（補助金を受けている場合のみ）
☒	「みやCO2バイバイプロジェクト」参加申込書 （太陽光発電システムを今回新たに設置する方、または2年以内に設置している方（買取期間起算日から2年経過していない方）のみ）※栃木県補助金受給者を除く
☐	その他市長が必要と認める書類

－注意事項－
添付書類のチェックリストを確認し、書類をご準備の上、実績報告書とあわせてご提出ください。

【燃料電池（エネファーム） 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

【②：申請する補助事業】

定置型蓄電池の事業完了日 (保証開始日)	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日		
メーカー名	○○○○	型式	○○○○
事業費	燃料電池（エネファーム）の設置に要した費用〔補助対象項目〕（消費税抜き）		
	(1) 本体価格（税抜）		777,400円
	(2) 設置工事に係る費用		222,600円
	(3) 小計（(1)+(2)）		1,000,000円
	(4) 上記以外の経費（消費税抜き）		円
	(5) 消費税		100,000円
	(6) (3)～(5)の合計（領収金額）		1,100,000円
(7) 国・県等の補助金		☒ 有 ☐ 無	30,000円
補助対象経費（A）	(1)+(2)-(7)		970,000円
交付上限額（B）	20,000円		
補助金交付申請額 (A,Bのいずれか少ない額)	20,000円(千円未満切り捨て)		
契約事業者確認事項 (領収した事業者による☑をお願いします)	☒	上記の内容に相違ないことを証明いたします。	

－手順①－
申請者の氏名・フリガナを記入してください。

－手順②－
燃料電池の保証が開始された日（保障開始日）を記入してください。

－手順③－
(6)は領収書の金額と一致するように記入してください。

－手順⑤－
(7)は国等の補助金を受けている場合、有に☑し補助額を記入。受けていない場合は無に☑し金額は空欄にしてください。

－手順⑥－
領収書を発行した事業者に内容確認をしてもらい、☑してください。

－注意事項－
添付書類のチェックリストを確認し、書類をご準備の上、実績報告書とあわせてご提出ください。

■添付書類■	
☒	補助対象機器の設置等に係る工事請負契約書の写し
☒	当該機器の設置に係る領収書の写し
☒	当該機器の保証書の写し
☒	当該機器に対する国等の補助金交付決定通知書の写し（補助金を受けている場合のみ）
☒	「みやCO2バイバイプロジェクト」参加申込書 (太陽光発電システムを今回新たに設置する方、または2年以内に設置している方（買取期間起算日から2年経過していない方）のみ）※栃木県補助金受給者を除く
☐	その他市長が必要と認める書類

【給電性能を備えたB E V 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

【②：申請する補助事業】

事業完了日 ※自動車検査証に記載された 車両登録年月日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日				
メーカー名 (車検証の「車名」)	○○○○	型式 (車検証の「型式」)		○○○○	
契約方法	残価設定型クレジット または リースモデルである	☒ はい	☐ いいえ	契約年数	6年
事業費	給電性能を備えたB E Vの購入に要した費用〔補助対象項目〕（消費税抜き）				
	(1)本体価格（税抜）			2,000,000円	
	(2)下取り価格			100,000円	
	(3)(1)以外の経費（登録料、オプション等）			500,000円	
	(4) 消費税			250,000円	
	(5) (1)-(2)+(3)+(4) (領収金額)			2,650,000円	
補助対象経費（A）	(1)-(2)-(6)			1,350,000円	
交付上限額（B）	200,000円				
補助金交付申請額 (A,Bのいずれか少ない額)	200,000円(千円未満切り捨て)				
契約事業者確認事項 (領収した事業者による印をお願いします)	☒	上記の内容に相違ないことを証明いたします。			

－手順①－
申請者の氏名・フリガナを記入してください。

－手順②－
車検証に記載されている「車両登録年月日」を記入してください。

－手順③－
メーカー名には車検証に記載されている「車名」を記入。
型式には車検証に記載されている「型式」を記入してください。

－手順④－
残価設定型クレジットまたはリースモデルの場合、「はい」に☒し、

－手順⑤－
(4)は領収書の金額と一致するように記入してください。

－手順⑥－
(5)は国等の補助金を受けている場合、有に☒し補助額を記入。受けていない場合は無に☒し金額は空欄にし

－手順⑦－
領収書を発行した事業者に内容確認をしてもらい、☒してください。

－注意事項－
添付書類のチェックリストを確認し、書類をご準備の上、実績報告書とあわせてご提出ください。

■添付書類■	
☒	補助対象機器の注文書の写し
☒	当該自動車の購入に係る領収書の写し
☒	当該自動車の自動車検査証の写し
☒	法定耐用年数期間満了まで使用することがわかる書類（残価設定型クレジットまたはリースモデルのみ）
☒	当該自動車に対する国等の補助金交付決定通知書の写し（補助金を受けている場合のみ）
☒	「みやCO2パイパイプロジェクト」参加申込書 (太陽光発電システムを今回新たに設置する方、または2年以内に設置している方（買取期間起算日から2年経過していない方）のみ）※栃木県補助金受給者を除く
☐	その他市長が必要と認める書類

【H E M S 実績報告書】

【①：補助申請者】

フリガナ	ウツノミヤ タロウ
申請者氏名	宇都宮 太郎

－手順①－
氏名・フリガナを記入
してください。

【②：申請する補助事業】

H E M S の事業完了日 (保証開始日)	令和	○	年	○	月	○	日
メーカー名	○○○○	型式	○○○○				
事業費	H E M S の設置に要した費用 [補助対象項目] (消費税抜き)						
	(1) 本体価格 (税抜)			2,500,000円			
	(2) 設置工事に係る費用			500,000円			
	(3) 小計 ((1)+(2))			3,000,000円			
	(4) 上記以外の経費 (消費税抜き)			50,000円			
	(5) 消費税			600,000円			
	(6) (3)～(5)の合計 (領収金額)			3,650,000円			
	(7) 国・県等の補助金			☐ 有	☒ 無	円	
補助対象経費 (A)	(1)+(2)-(7)			3,000,000円			
交付上限額 (B)	10,000円						
補助金交付申請額 (A,Bのいずれか少ない額)	10,000円(千円未満切り捨て)						
契約事業者確認事項 (領収した事業者による☑をお願いします)	☒	上記の内容に相違ないことを証明いたします。					

－手順②－
「H E M S」の保証が
開始された日
(保証開始日)を記入
してください。

－手順③－
(6)は領収書の金額
と一致するように記入
してください。

－手順④－
(7)は国等の補助金
を受けている場合、有
に☑し補助額を記入。
受けていない場合は無
に☑し金額は空欄にし

－手順⑤－
領収書を発行した事業
者に内容を確認し、
☑してください。

－注意事項－
添付書類のチェックリ
ストを確認し、書類を
ご準備の上、実績報告
書とあわせてご提出く
ださい。

■添付書類■	
☒	補助対象機器の設置等に係る工事請負契約書の写し
☒	当該機器の設置に係る領収書の写し
☒	当該機器の保証書の写し
☒	設置しようとする機器の型式及び仕様等が確認できる書類
☒	太陽光発電設備及び定置型蓄電池が設置されていることが確認できる書類の写し
☒	当該機器に対する国等の補助金交付決定通知書の写し (補助金を受けている場合のみ)
☐	「みやC O 2 バイバイプロジェクト」参加申込書 (太陽光発電システムを今回新たに設置する方、または2年以内に設置している方 (買取期間起算日 から2年経過していない方) のみ) ※栃木県補助金受給者を除く
☐	その他市長が必要と認める書類